



信

暖かな
き始め、戸

すい季節がやってきました。お兄さん・お姉さんのクラスからは、卒園式の歌が聞こえてきます。

今年度もいよいよわすかとなりました。来年度へ向けて、みんなで少しずつ準備をしながら、残りの日々もおもいきり楽しみたいと思います。

春の風が吹
外で遊びや



鬼は外～ 福は内～



♪ 鬼は外～福は内～ ♪ おに～のパンツはいいパンツ と子ども達の大好きな歌の行事、節分！今年度は2月2日が節分でしたね。

鬼のお面製作では、とても楽しそうに一つ一つのパーツをのりで貼っていました。節分の日の朝は「今日は鬼くる？」と楽しみにしているような、不安そうな表情で聞いてくる子がいました。コロナウイルス感染症対策の為、豆まき会の参加はありませんでしたが、年長・年中クラスの豆まきをテラスで見学！「鬼が来たら、仲間とやっつけるんだ！」と言っていた男の子達でしたが、いざ鬼が登場すると強張った表情に。担任が「おにさ～ん！」と鬼を呼ぼうものなら「言わないで！！」と懇願。さっきの威勢はどこへやら…（笑）可愛らしい姿に笑ってしまいました。ちゅうりっぷぐみはお部屋で豆まきごっこをしました。新聞紙を丸めて豆を作っていると…青鬼の登場！！「鬼はそと～！」と豆を投げる子、怖くて泣いてしまう子と反応は様々。豆まきゲームも行い、節分という季節の行事を楽しむことができました。



1年間、ありがとうございました！

進級当初を振り返ってみると、保育室や担任が変わったことで環境の変化に戸惑い、泣いて登園することが多かった子ども達。それでも、通園かばんや自分のロッカーがあることに嬉しさを感じているようでした。子ども達の表情が少しずつ緩んできた頃に緊急事態宣言での登園自粛要請。経験したことのない状況下にご家庭でも多くの不安を抱かれていたかと思います。感染症対策の為に、保育参観をはじめとする行事がありませんでした。保護者の方々に園での姿、日々の頑張りの成果をご覧いただくことやお知らせする機会が例年よりも少なかったことが、私たちとしましても残念な思いでいっぱいです。

今年度は6月が新年度のスタートのようでしたが、少しずつ子ども達との距離も縮まり、笑顔で登園してくれる日が増えました。

当初は当たり前ではありますが、たくさんの方に保育士の援助が必要でした。少しずつ、少しずつ、子ども達それぞれのペースで自分でできることが増えていきました。トイレトレーニングを頑張ったり、自分の気持ちをことばで伝えられるようになったり、友達と一緒に遊ぶことができるようになったりと、思い返すとできるようになったことがたくさんあるのだなぁと嬉しくも、ちょっぴり寂しくもあります。顔つきもお兄さん・お姉さんになってきましたね。

不安や制限の多い1年間ではありましたが、保護者の皆様には、たくさんのご理解とご協力を頂きましてありがとうございました。



おねがい

- 持ち物の名前が消えかかっていませんか？
- 帽子のゴムは伸びていませんか？
- 着替え袋の洋服のサイズが小さくなっていませんか？
- スプーンセットやおしぼりは清潔ですか？

進級を迎える前に、確認をお願いします。